



新城地域自治区予算事業に関する建議書

新城地域協議会は、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱に基づき、令和2年度実施に向けた地域自治区予算事業について、新城地域自治区の地域計画を中心に検討を重ねた結果、4つの柱からなる事業計画を策定いたしました。

1つ目は安全・安心への取り組みです。住宅密集地であるため、行政区が連携した防災体制を構築することが必要とされます。近年の子どもたちが交通事故や犯罪の被害者となってしまった痛ましい事件や事故の報道を受け、このことを忘れないうちに、子どもたちを守るための取り組みを始めることが必要です。2つ目は、高齢化対策です。新城地域自治区は、高齢世帯数が年々増加しているため、日常生活における細やかな支援が必要とされます。3つ目は子育て支援です。こどもの数が減少しているからこそ、市役所、こども園、学校、地域が連携して子育て環境を充実させることが必要とされます。4つ目は、にぎわいです。高齢者の外出誘発事業として始まったしんしろまちなか映画祭ですが、この映画祭をきっかけとしてまちなかのにぎわい創出へと繋げるための新たな取り組みが必要です。そこで、これら4点の課題解決を中心に、地域の将来を見据えた事業計画を決定いたしました。

つきましては、令和2年度新城市地域自治区予算で行う新城地域自治区予算事業計画について、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき、以下のとおり建議します。

● 令和2年度 新城地域自治区予算 予算総額 6,554千円

● 事業計画

1 安全・安心

(1) 自主防災組織防災活動援助事業 750千円

自主防災会への防災資機材等を整備し、防災活動の充実を図る。

(2) 防災専門部会運営事業 25千円

各行政区の自主防災会長及び防災専門員からなる「防災を考える会」の運営により地域の自主防災活動の連携及び充実を図る。

(3) 地域安全灯設置費補助事業 917千円

地域安全灯の設置に係る行政区負担分の軽減により、地域安全灯の設置を推進し、地域住民の安全・安心及び防犯意識の高揚を図る。

(4) 交通安全対策事業 115千円

各地区の交通立ち番の装備を充実させ、交通安全意識の強化を図る。

(5) AED普及推進事業、AED設置事業 1,015千円

24時間利用可能な場所へのAED設置により、地域住民の安全と安心の向上を図る。

2 高齢化対策

(1) 高齢化社会対策事業 300千円

地域内の住民を中心として、元気で住み続けられる新城地域自治区を目指し、活力あるまちづくりが実践できる事業を実施する。高齢者の日常生活支援と交流をテーマとして事業実施する。

3 子育て支援

(1) こども見守り事業 294千円

こどもたちを犯罪から守るため、市と地域が協力した取り組みを実施する。

(2) 公園マップ作成事業 94千円

他の地域から転入してきた子育て世代の方のために、地域内の公園の場所等を示したマップを作成する。

(3) 保育所管理事業 451千円

熱中症対策として、新城こども園のお遊戯室に大型冷風機を整備する。

(4) 防犯カメラ設置事業 989千円

小中学校の防犯対策として、防犯カメラを設置する。

4 にぎわい

(1) にぎわい創出事業 1,250千円

高齢者の外出誘発とまちなかのにぎわい創出のため、しんしろまちなか映画祭と、関連企画を実施する。

5 その他の予算

(1) 地域計画推進事業 36千円

地域計画を推進し、その結果の検証及び見直しを行うため、地域協議会委員と地域活動団体が意見交換できる場を設ける。

(2) 地域集会施設整備支援事業 30千円

各区の集会施設（公民館）の修繕等の費用を補助する。

(3) 地域自治活動備品整備事業 288千円

各区の集会施設（公民館）の備品整備費用を補助する。

令和元年10月2日

新城市長 穂積亮次様

新城地域協議会 会長

今泉仁